

<同時資料提供先>

令和2年11月9日

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」 第3回ワークショップを開催します！

- 橋やトンネル、堤防、ダム及び港、公園、下水道などインフラは、我々の生活や経済活動を支える基盤ですが、急速に老朽化が進み、維持管理・更新費用が増大しています。
- インフラ施設の管理者、とりわけ地方自治体は、限られた予算と技術系職員で対応せねばならず、より一層のインフラメンテナンスの効率化が求められています。
- インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」は、地方自治体が抱えるインフラの維持管理の課題（テーマ）について、民間企業等を交え課題解決に向けた討議を行う「ワークショップ」を下記のとおり開催します。

【第3回ワークショップ】

- 開催日時：令和2年11月16日（月） 13:30～16:30（予定）
- 場 所：岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町14-1）
- 参 加 者：地方自治体の維持管理担当者・民間企業（メンテナンス関係）
- 課題（テーマ）：No.1 ため池の点検に係るコストを軽減できる技術
No.2 河川管理システムの構築
No.3 日交通量1万台以上でも10年間耐久する白線
No.4 公園内の仮設トイレへの雨水の活用

○中国地方整備局は、インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」の取り組みを支援しています。

（取材について）

当日は報道席を設けており、本会議の資料は会場にて配布いたします。報道席へご案内いたしますので、ご来場頂いた際は、受付までお越しく下さい。

なお、会議の撮影はワークショップの開始後10分までとします（概ね14:00頃まで）

○問い合わせ先

【ワークショップの内容に関すること】 「ちゅうごく」HP URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/im/index.html>

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」企画委員会（事務局）

（復建調査設計株式会社 保全構造部内）TEL：082-506-1814

藤井 友行（E-mail：icim-chugoku@fukken.co.jp）

【インフラメンテナンス国民会議に関すること】

国土交通省中国地方整備局 TEL：082-221-9231

企画部事業調整官 藤原 浩幸（内線3116）

広域計画課課長補佐 佐々田 敬久（内線3212）

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 加藤 浩士（内線2117）

企画部環境調整官 後藤 寿久（内線3114）

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」

第3回ワークショップ

プログラム

日 時 : 令和2年11月16日(月) 13:30~16:30 (13:00より受付開始)
場 所 : 岡山コンベンションセンター 301会議室 (岡山市北区駅元町14-1)

1. 開会の挨拶(13:30~13:40)

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」フォーラムリーダー
藤井 堅(広島大学 名誉教授)

2. ワークショップの概要説明(13:40~13:50)

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」企画委員リーダー
藤井 友行

3. ワークショップ(13:50~15:10)

休 憩(15:10~15:20)

4. ワークショップの討議結果の発表(15:20~16:00)

各グループ10分×4グループ

5. 講 評(16:00~16:10)

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」メンター
宮本 文穂(山口大学 名誉教授)

6. 閉会の挨拶(16:10~16:20)

中国地方整備局 企画部 事業調整官
藤原 浩幸

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」とは

老朽化するインフラが急増するなか、限られた予算で対応するためにはインフラメンテナンスを効率的、効果的に行う体制を確保する必要があります。

「インフラメンテナンス国民会議」はインフラという地域の資産を維持するために行政だけではなく、産官学民の連携による持続可能な維持管理や予防保全の取組が重要であるとの観点から、確実かつ効率的なインフラメンテナンスの実現を図ることを目的として設立されました。

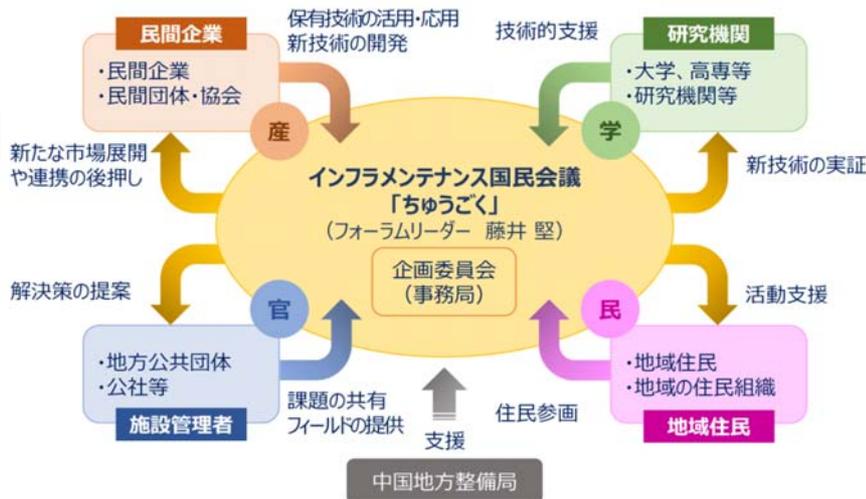
インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」は「インフラメンテナンス国民会議」の地方フォーラムとして平成30年3月に設立しました。

インフラメンテナンス国民会議の目的

- ① 革新的技術の発掘と社会実装
- ② 企業等の連携の促進
- ③ 地方自治体への支援
- ④ インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤ インフラメンテナンスへの市民参画の推進

国民会議「ちゅうごく」(中国フォーラム)の活動

- ① 地方自治体の支援（企業等との連携）
 - ✓ 施設管理者の持つ課題の共有と解決策の提案
 - ✓ メンテナンスの効率化・高度化に資する技術の紹介
- ② 民間企業と連携した中国地方発の技術開発
 - ✓ 施設管理者のニーズを踏まえた技術開発
 - ✓ 地元のメンテナンス産業の育成、拡大
- ③ 地域における市民等の連携の推進
 - ✓ 地域住民のメンテナンスへの理解促進
 - ✓ インフラメンテナンスにおける住民参画の事例収集



インフラメンテナンスに関する課題解決

施設管理者が抱える
インフラメンテナンスの
ニーズに関する情報を
得ることができます。

メリット
1

施設管理者のニーズを幅広く得ることができます

メリット
2

新技術、商品などを施設管理者等に紹介する場を提供します。

メリット
3

相談が必要になったときは、専門家を紹介し、整備局もサポートします。（専門家も会員）



ニーズに関する
情報共有

企業会員と
情報共有

中国地方整備局による
ニーズ調査
(毎年実施)

施設管理者(自治体)

新技術紹介の場

多くの自治体の担当職員
に対して紹介ができます



専門家の先生方



フォーラムリーダー
藤井 堅
(広島大学名誉教授)



メンター
宮本文穂
(山口大学名誉教授)



メンター
赤木恭吾
(岡山大学大学院
特任教授)